

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者

Ｌ千賀、西口、入江

2. 山域／ルート

北アルプス 焼岳

3. 交通手段

車

4. 行動記録 <入山日 2021年12月25日 下山日 2021年12月26日>

12月24日 神戸 22:30→3:30 平湯ゲート(仮眠)

12月25日 6:00 中ノ湯温泉旅館駐車場 7:45→9:40 1900m 地点テント設営 10:50→12:00

下堀沢出合→13:40 焼岳南峰直下 2310m 地点→15:00 1900m 地点 テント泊

12月26日 5:30 起床→テント場 9:30→10:05 中ノ湯温泉旅館→坂巻温泉→帰神

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

視界不良と強風のため 2310m の稜線で引き返した。

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

特になし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

特になし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

大寒波襲来中の1泊2日山行でしたが、2500D 缶 3個でぬくぬく暖かクリスマスパーティーができました。



雪だるまにクリスマスツリーのオーナメント、クリスマス特別メニューのローストビーフにサーモン春巻の白トリュフオリーブオイル添え、メインは有馬山椒専門店で購入の山椒味噌鍋に舌鼓、翌朝はりんごを煮詰めるところから作った手作りアップルパイに、手作りチョコレートパイ、手作りあずきパイ、香ばしい焼きもち入りおぜんざいを堪能。

とても美味しい山行でした。

追伸、高山の国八の鉄板焼(ホルモン焼き、豆腐焼き)も安くて美味でした。

千賀

重い荷物をスノーシューで登るのが思った以上に大変でした。歩きを重視したトレが不足です…。また、低温でのウェアリング、行動に関していいテストにもなりました。次に生かしたいです。

あと、ミレーのインナー手袋が初回で指に穴が空き、ちょっと悲しいです。

クリスマスの極寒の中、わざわざ泊まっていたのは私達だけでした。テントの中は暖かで、楽しいクリスマスを過ごさせて頂き、感謝です。帰りに寄った坂巻温泉が良かったです。高山の国八食堂もおすすめです！

西口



ノートレースでラッセル



雷鳥

週末は大寒波の襲来で焼岳山頂は-20度になる予報だったため、リーダーに場所変更を希望するも、「昨年末の八ヶ岳も-20度で大丈夫だったでしょ」と言われて説得できず行くことに。ちなみに同じ日程で焼岳に行く同じ会のメンバーは日帰りに変更しているというのに、テント泊と共同食が大好きなリーダーは日帰り案もなし(-_-)

神戸出発が事前準備がほとんど

どできていなかったため予定より遅くなってしまい、平湯ゲートでの車仮眠が2時間位になってしまった。1日目はリーダー判断で風を避けて、予定より低めの樹林帯でテント設営&雪だるまを作る。トールレスがあり歩きやすかったが、中ノ湯をでてすぐにスノーシューで登る。下堀沢出合付近でアイゼンに変え、山頂手前の急登でピッケルに変える。ここからノートレース、ガスって視界も不良になったためコンパスとgpsをこまめに



山頂直下にて、ホワイトアウトで引き返す

ここからノートレース、ガスって視界も不良になったためコンパスとgpsをこまめに

確認しながら登った。稜線にでると突然強風となり気温も徐々に低下ししんどかった。この先はトラバースして南峰山頂を目指すことになるが、視界不良と強風のため下山ルートを見失う可能性があったため、リーダー判断により残念ながら山頂手前で引き返した。でも稜線で白くなった雷鳥さんに出会えたので満足、満足。あとはテントに戻って楽しいクリパ。



2日目の朝が1900mのテ
ン場で-15度だったので
だいたい予報通りだった
かな。寒かったけどぬく
ぬくシュラフで寒さで目
が覚めることもなくよく
眠れたので良かった。
1日目は断続的に小雪が
舞っていて、夜間も降っ
ていたが新たな積雪量は
5cm程。2日目は前日よ
り少し多めに降り、凍て
つく寒さだったが完全防
備で素早くテント撤収し
さっさと下山。
帰りの車移動中は吹雪い
ており、名神高速道路の
伊吹山辺りからさらに激
しく吹雪き、八日市イン

ターまで通行止めとなった。反対車線では数台大型トラックが立ち往生し激しく渋滞していた。私たちはギリギリで通り抜けることができ、スムーズに帰ってこれてラッキー。

入江

報告者 入江 2021年12月26日